平成28年6月28日 発行

地域の子は地域ですこやかに育てよう

青少年つるが

青少年健全育成敦賀市民会議 第34号
http://seisyounentsuruga.net

第34回 2016 親子のフェスティバル

第38回 青少年育成敦賀市民大会

爽やかな風がふく晴天の中、角鹿中学校吹奏楽部の生徒さんによる開会宣言でスタートした今年の親子のフェスティバル。趣向を凝らした演奏で開会を盛りあげてくれました。

たくさんの親子づれが会員の皆さんのブースをまわり、笑顔があちらこちらで見られ、運営委員の私たちも共に楽しいひと時を過ごすことができました。そして今年の目玉の一つ「ラ・フェラーリとフェラーリ」を一目見ようと子どもの手を引くお父さんの姿が多く見られ、とてもほほえましい光景が印象的でした。

最後になりましたが、この親子のフェスティバルの開催意義にご賛同いただいた団体の皆様には、実行委員会、前日の会場設営及び当日の運営協力、撤収と大変お世話になりありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。また来年も、このたくさんの笑顔に出会えることを楽しみに、運営委員一同力を合わせ頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

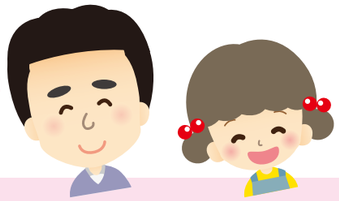
親子のフェスティバル実行委員会 運営委員　山川 登志美

5/15(日) 9:00～15:00 2016 親子のフェスティバル

きらめきみなと館とその周辺

第34回

家族のふれあい　あそぶ　見る　体験する



第34回親子のフェスティバルに20,000人もの多くの方々にご来場いただきました事、主催者をはじめ関係者一同心より御礼申し上げます。おかげさまで今年も多くの子どもたちの笑顔を見る事が出来ました。

今年の親子のフェスティバルでは、初めての試みでフェラーリのオーナーの方々のご協力を頂き8台ものフェラーリを展示することが出来ました。

また昨年度から始まった『福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会』の敦賀会場での種目の体験ブースや大型プラレールの展示など、おかげさまで大好評をいただきました。

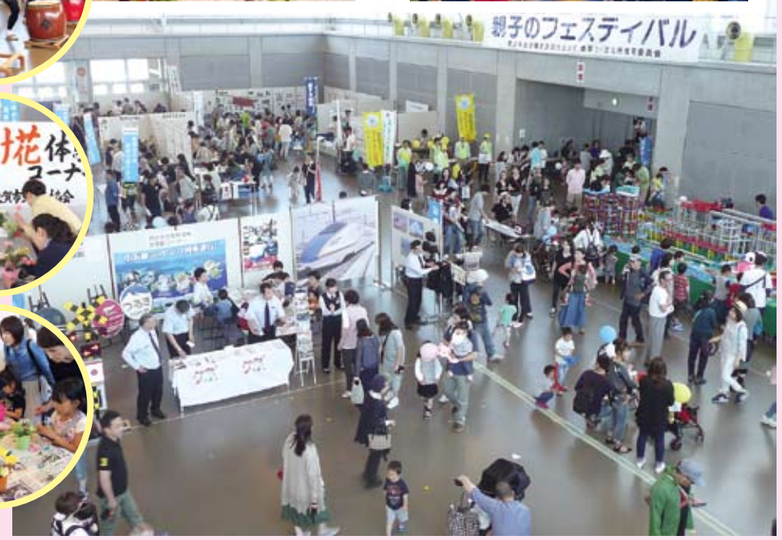
今後も「子どもたちの笑顔が見たい」を合言葉に皆様方に楽しんでいただける親子のフェスティバルを開催してまいりますので引き続きご支援宜しくお願いいたします。

最後になりましたが、今年もこのフェスティバルを支えていただいた全ての個人・団体様には本当にお世話になりました。

この場をお借りして深く感謝申し上げます。

今後とも引き続きご支援よろしくお願いいたします。

親子のフェスティバル実行委員会 運営委員長　池田 裕太郎



平成28年度 第38回 青少年育成敦賀市民大会

日時 6月11日(土) 午前 9:30~11:30

場所 プラザ萬象 大ホール

● 平成28年度テーマ ●

《 絆と笑顔があふれる町 敦賀 》

第1部 式典

参加者 700人

第1部では「地域の子は地域ですこやかに育てよう」のスローガンのもと、第38回青少年育成敦賀市民大会の式典を挙行しました。

渕上市長をはじめ、多くのご来賓をお迎えし、国歌・敦賀市歌の斉唱から始まり、ご来賓の皆様からの貴重なお言葉を賜りました。

第1部の結びとして、環境浄化部の河野渡さん(敦賀商工会議所青年部)と参加者全員でスローガンを唱和し、青少年が健全に育つ地域づくりを、改めて誓い合いました。

敦賀市長 渕上 隆信 様

敦賀市議会議長 有馬 茂人 様

復興大臣 衆議院議員 髙木 毅 様

環境浄化部 敦賀商工会議所青年部 河野 渡

会長 籠 正義

第2部 平成27年度「青少年からのメッセージ・青少年へのメッセージ」

作文発表

第2部では「青少年からのメッセージ・青少年へのメッセージ」への作文の部応募作品全3,679点の中から、各学年の最優秀賞に選ばれた12人のうち、5人の皆さんがステージ発表を行いました。

親子や家族の絆をテーマに、学年の特色が表れた、心温まる作品が紹介されました。会場の聴衆も小学生の元気の良さと、高校生の力強さに聞き入りました。

小学校1学年の部

「ぼくが『らくごか』になりたいわけ」

敦賀南小学校 西川 壌

小学校3学年の部

「ぼくのゆめ」

粟野小学校 刀根 晃季

小学校5学年の部

「地域の行事に参加して」

敦賀北小学校 寺田 光

高等学校1学年の部

「私の将来について考える」

敦賀気比高等学校 竹中 厘花

高等学校2学年の部

「忘れた本来の教育 ―日本人はなぜ勉強するのか―」

敦賀高等学校 籠谷 琢磨

青少年つるが 第34号 http://seisyounentsuruga.net 平成28年6月28日 発行

大会スローガン

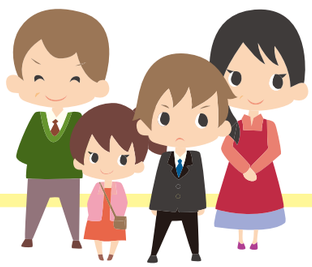
「地域の子は地域で すこやかに育てよう」

第3部 環境浄化パレード

第3部では、「環境浄化パレード」が行われました。このパレードは、子どもの心が健全に育つための社会環境づくりを市民に訴えるため、創立時より行われています。

当日は梅雨入り前の暑さにも関わらず、参加52団体がそれぞれの団体名を記したプラカードを手に、汗を流しながらのパレードとなりました。

パレードコース



今回からコースが変更となりました。

地域の中でふれあう

平成28年度 ひまわり塾

Take notice!

平成 28 年度の『ひまわり塾』を開講します。

昨年は、みんなで“たのしい科学実験”を体験し、
科学の不思議を目でみて、触れて、五感で感じることができました。
温度によって変化する“マシュマロ”や“風船”“シャボン玉”。
また、普段は意識していない『空気』の重さや温度による変化、
空気と二酸化炭素の重さの違いを目で感じる体験をしました。
また、みんなと自作の“手打ちそば”を作って食べたり、
“おぼろ昆布”を削っておにぎりで食べたり、楽しかった体験ばかりでした。

今年は、新しい企画でみんなの生活に密着した『電気』と『空気』、『水』が
きれいに守られている場所を見学に行きたいと考えています。

『ひまわり塾』に参加すれば、新しい友達を作ることもできるし、みんなで楽しい体験と
新しい知識を得ることができるのでどんどん申し込んでください。
希望する企画のみの参加も大丈夫です。

推進員部 松山公之

つるがをもっと知り たのしいつるがを体験しよう!

対象学年
小学4・5・6年生

今年はどんなことをするの？

7月30日（土）	9時15分～13時30分 『私たちの生活に関係する見学』	場所 北陸電力㈱敦賀火力発電所
8月20日（土）	9時30分～13時 『昆布の手かき体験』	場所 西公民館
9月17日（土）	9時30分～12時 『敦賀の環境問題に関する見学』	場所 天筒浄化センター
10月15日（土）	9時30分～13時 『そば打ち体験』	場所 西公民館

注）企画内容につきましては、変更となる場合もあります。

お申込み先 お問合わせ

申し込み方法は … 各小学校にお申し込みください。

お問い合せは、各小学校または「青少年健全育成敦賀市民会議推進員部事務局（少年愛護センター内）」まで。
すべての企画・授業は青少年健全育成敦賀市民会議 推進員部員が安全を確保し、実施しています。

平成28年度（第38回）定期総会開催

日時　平成28年4月19日（火）午後7時より
場所　プラザ萬象 小ホール
参加人数　93名

総会は、市民憲章の唱和で始まりました。原幸雄副会長の挨拶の後、青少年健全育成敦賀市民会議の活動に永年貢献しその功績が顕著な13名の方々に表彰状が贈られました。来賓祝辞の後、議事に移りました。議事では、平成27年度の報告及び平成28年度の計画が協議されすべての協議事項が承認・可決されました。また、新たに大門豊子氏が副会長に選出され承認を受け、副会長4人体制となりました。各部の報告及び計画は、長谷川副会長の説明により平成28年度の活動を確認しました。最後に「私たちの願い決議文」を松山公之推進員部長の朗読に倣い全員で唱和し、青少年育成活動の意識を高め合いました。

引き続き行った研修会では、講師に敦賀警察署刑事課組織犯罪対策係係長居関義広氏を迎え「薬物犯罪の現状と留意点」と題した講演が行われました。薬物犯罪の現実を収めたDVDを鑑賞し、薬物乱用の社会に与える弊害や乱用者の精神身体への影響の恐ろしさを確認しました。青少年の薬物乱用防止対策には、学校と家庭、地域とが一体となった取り組みが必要であることを改めて認識し、健全育成活動の重要性をかみしめる講演でした。

平成28年度 青少年健全育成 敦賀市民会議会長表彰 受賞者

（順不同・敬称略）

青少年部

- 平山英一 ● 子ども会の事業に積極的に参加し青少年の健全育成に貢献
- 鈴木啓子 ● 長年街頭補導に従事し青少年の健全育成活動に熱心に取り組む
- 前牧子 ● 長年街頭補導に従事し青少年の健全育成活動に熱心に取り組む

育成部

- 池田裕太郎 ● 市民会議の育成部長として行事の企画や運営に尽力
- 吉田孝子 ● 長年にわたり市民団体の役員を務め社会貢献活動に熱心に取り組む
- 山本敬子 ● 犯罪予防や子育て支援など社会貢献活動に積極的に取り組む
- 吉田蔦枝 ● 犯罪予防や子育て支援など社会貢献活動に積極的に取り組む

環境浄化部

- 澤田八千代 ● 街頭補導に熱心に取り組み少年の非行防止活動に寄与
- 若松とし子 ● 街頭補導や啓発活動に従事し少年の健全育成に貢献

推進員部

- 小林裕和 ● 地区推進員として青少年の健全育成活動に多大な貢献
- 田中貞博 ● 地区推進員として青少年の健全育成活動に多大な貢献
- 右馬廣幸 ● 地区推進員として青少年の健全育成活動に多大な貢献
- 森武士 ● 地区推進員として青少年の健全育成活動に多大な貢献

市民会議で活動しませんか

皆様の青少年への思いを、市民会議で語ってみませんか。参加をお待ちしております。

明るく生きたい

青少年健全育成敦賀市民会議
会長 籠 正義

最近の報道は、暗いニュースは大きく取り扱われ、内容もくわしく、又繰り返し出されてきますが、明るいニュースとなると、比較的簡易な取り上げ方になっている様に思えてなりません。明るい生活を求める私達にとって参考になる明るいニュースを存分に取り上げて欲しいと思います。

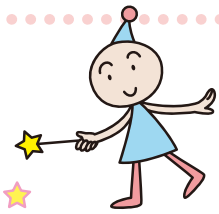
ところで、「明るい」という字は、日と月の組み合わせでできています。日、つまり太陽の明るさは、自ら燃える明るさであり、その熱と光は全宇宙、特にこの地球の生き物の生命を育んでくれています。月の明るさは、自らのものではなく、太陽の光を受けて美しく輝いているのです。この二つを組み合わせた字が「明るい」という字なのです。

例えば、「明るい学校」となれば、一人ひとりの子ども達が自ら燃える部分と他人のそれを受けて明るさを反射させる二面を持つことが大切であり、又学校という集団、組織においては、自らが燃える人がいたり、それを受けて明るく反射させる人がいたり、いわば太陽の役割と月の役割をする人、二つ揃って初めて「明るい学校」が出来るのではないでしょうか。

家庭においても、地域や職場においても同じことで、一人ひとりが太陽と月の二面を持つとともに、時には太陽の立場に、時には月の立場に立って人と接することで「明るさ」が創造されたり、保たれたりするものと思います。

私達大人が子ども達とともに「明るさ」を共有できる、そんな環境の中で生き続けたいものです。いかがでしょうか。

林 恵子の きらきらcoramu Vol.25



子どもの話に共感を

子どもが外から帰ってきて、浮かない顔をし「今日なー…」と話し始めたとき、ちょっと不安になりながら子どもの話に耳を傾ける事ありますね。そして、その話が友達と喧嘩をした事だったり、先生に叱られた事だったりすると、「それはね、こうした方がよかったんじゃない。」と意見を言ったり、「あなたも悪いところなかった？」とお説教したり、「私から伝えてあげようか。」などと善後策を考えたりしてしまっていませんか？「もういいわ！」と子どもから言われて「どきっ」、そうなのです。ほとんどの場合子ども達は、意見を聞きたいとか、何かしてもらいたいと思って話しているのではないのです。「そうか。そうか。それは大変だったね。わかるわかる。その気持ち」と、共感してもらえたらそれで元気になれるのです。例えば、私たち大人も誰かに相談したとき、「それはあなたがね～」と言われたら、次からは話したくなくなりますよね。黙って頷きながら、心と耳を傾ける…。そうすれば、子ども達は自分への自信と、共感してくれる人がいる安心感で、自ら解決する力をつけていくのです。

団体紹介 敦賀市薬剤師会

会長 南 雅継

敦賀市、美浜町、旧三方町にある27の薬局に勤務する薬剤師の団体です。一般薬の販売のほか処方箋の調剤、休日急患センターでの調剤、学校薬剤師として担当する学校で衛生環境や学生への講義や、高齢者の薬の管理などの仕事をしています。新薬も次々と発売され苦痛を取ったり症状を改善したり病気の進行を抑えるなど効果を発揮するために、正しい使い方を知っておく必要があります。

写真は病院に勤務する薬剤師と一緒に行っている勉強会の様子です。薬剤師になるには薬学部へ進学することになります。薬学の道へ進んで医療に携わってくれる子供達が増えてくれると良いと思います。

平成28年度(第11回)賛助会員募集について

◇賛助会員ご参加のお願い◇

皆様からの温かいお気持ちを賜り、当会事業もますます充実してまいりました。本当にありがとうございます。

毎年お願いしております賛助会員の募集につきまして、本年も7月下旬に封筒をお配りする予定です。

今後も、皆様と共に青少年の健全育成に取組んでまいります。何卒ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

『青少年つるが』第34号
平成28年6月28日
編集・発行　青少年健全育成敦賀市民会議
広報部

事務局　少年愛護センター内
〒914-0047 敦賀市東洋町1の1
TEL 23-0189
FAX 23-0529
メールアドレス aigo@ton21.ne.jp

皆様のご意見を募集しております